

第50期決算公告

神奈川県横浜市金沢区幸浦二丁目25番地

株式会社ミツハシ

代表取締役 三橋 美幸

貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

(単位：千円)

資産の部			負債の部		
科目	注記 番号	金額	科目	注記 番号	金額
流動資産		6,722,329	流動負債		5,044,727
現金及び預金		2,609,786	買掛金	(*1,3)	1,279,429
売掛金	(*3)	3,051,201	短期借入金		1,300,000
製品		124,764	一年以内返済予定 長期借入金		1,175,881
原材料		723,201	未払金	(*3)	899,888
その他のたな卸資産		60,248	未払費用		102,989
前払費用		48,906	未払法人税等		103,609
繰延税金資産		66,862	未払消費税等		26,216
その他	(*3)	37,662	預り金		18,770
貸倒引当金		△ 305	賞与引当金		119,889
固定資産		4,747,858	原料契約損失引当金		18,054
(有形固定資産)		2,771,000	固定負債		2,139,942
建物	(*2)	1,167,052	長期借入金		1,743,507
構築物	(*2)	74,166	退職給付引当金		261,289
機械及び装置	(*2)	339,084	役員退職慰労引当金		77,477
車両運搬具	(*2)	502	資産除去債務		43,591
工具器具備品	(*2)	82,161	その他		14,077
土地		752,557			
建設仮勘定		355,476			
(無形固定資産)		587,820	負債合計		7,184,670
ソフトウェア		577,546			
その他		10,273	純資産の部		
(投資その他の資産)		1,389,037	株主資本		4,219,822
投資有価証券		331,364	資本金		300,001
関係会社株式		393,470	資本剰余金		157,287
出資		77,667	資本準備金		157,287
長期貸付金	(*3)	52,938	利益剰余金		4,290,984
破産更生債権等		243	利益準備金		41,550
長期前払費用		1,252	その他利益剰余金		4,249,434
繰延税金資産		17,230	別途積立金		3,238,332
定期預金	(*1)	116,008	繰越利益剰余金		1,011,101
積立金		224,711	自己株式		△ 528,450
その他		187,249	評価・換算差額等		65,695
貸倒引当金		△ 13,098	その他有価証券評価差額金		65,695
資産合計		11,470,188	純資産合計		4,285,518
			負債及び純資産合計		11,470,188

重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

子会社株式及び関連会社株式

移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直
入法により処理し、売却

原価は移動平均法により算定)

時価のないもの 移動平均法による原価法

(2) たな卸資産の評価基準及び評価方法

商品、製品及び仕掛品 総平均法による原価法(収益性の低下による簿価切下げの方
法)

原材料 玄米については個別法による原価法(収益性の低下による簿
価切下げの方法)

その他については総平均法による原価法(収益性の低下によ
る簿価切下げの方法)

貯蔵品 最終仕入原価法

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 定率法によっております。

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を
除く)並びに平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及
び構築物については、定額法によっております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	12～50年
構築物	10～30年
機械及び装置	10年
車両運搬具	4～6年
工具器具備品	5～10年

無形固定資産 定額法によっております。

なお、ソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(4) 引当金の計上方法

貸倒引当金	債権の貸倒れによる損失に備えるため、過去の一定期間における貸倒実績から算出した貸倒実績率による繰入額のほか、個別債権の回収可能性を勘案して必要と認められた額を計上しております。
賞与引当金	従業員の賞与の支給に充てるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。
退職給付引当金	従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込み額に基づき当期末において発生していると認められる額を計上しております。 過去勤務債務は、その発生時の平均残存勤務期間以内の一定期間(7年)による定額法による按分額を費用処理しております。数理計算上の差異は、その発生時の平均残存勤務期間以内の一定期間(7年)による定額法により翌期から費用処理しております。
役員退職慰労引当金	役員の退職慰労金の支給に充てるため、内規に基づく期末要支給額を計上したものであります。
原料契約損失引当金	原料仕入契約の損失に備えるため、今後、損失発生の可能性が高く、かつ、金額を合理的に見積ることができる契約について、損失見込額を計上しております。

(5) 消費税等の計上方法

税抜方式を採用しております。

(6) 記載金額は千円未満の端数を切り捨てております。

会計方針の変更

(平成 28 年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成 28 年税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の

取扱い」(実務対応報告 第 32 号 平成 28 年 6 月 17 日)を当事業年度に適用し、平成 28 年 4 月 1 日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

この変更による当事業年度の損益に与える影響額は軽微であります。

貸借対照表に関する注記

(*1)担保資産及び担保付債務

担保に供している資産の内容及び金額

定期預金 105,909 千円

担保に係る債務の金額

買掛金 18,425 千円

(*2)有形固定資産の減価償却累計額

建物 3,299,203 千円

構築物 442,105 千円

機械及び装置 2,860,271 千円

車両運搬具 8,454 千円

工具器具備品 260,314 千円

(*3)関係会社に対する金銭債権債務

短期金銭債権 605,304 千円

長期金銭債権 50,000 千円

短期金銭債務 726,664 千円

(*4)偶発債務

次の関係会社について、金融機関からの借入に対し債務保証を行っております。

保証先	金額	内容
ミツハシ・丸紅ライス(株)	28,175 千円	借入債務

関連当事者との取引関係

(1)親会社及び法人主要株主等

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
その他の関係会社	三菱商事(株)	東京都千代田区	204,446,667	卸売業	被所有 (33.4%)	玄米等の売買	精米の販売 (2)	6,260,609	売掛金	600,838
							玄米の仕入 (2)	7,341,098	買掛金	682,303

取引条件及び取引条件の決定方針等

注 (1) 上記金額のうち取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

(2) 取引価格については、当社一般の取引価格と同様であります。

(2) 子会社及び関連会社等

属性	会社等の名称	住所	資本金又は出資金 (千円)	事業の内容 又は職業	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	㈱ミツハシライス東海	静岡県静岡市	90,000	冷凍食品等製造業	所有 100%	冷凍食品の仕入 資金の援助 役員の兼任	貸付金の貸付 (2)	50,000	長期貸付金 (2) (4)	50,000
							利息の受取 (2)	317	—	—
関連会社	ミツハシ・丸紅ライス㈱	東京都新宿区	300,000	米麦雑穀販売業	所有 49%	玄米等の売買 役員の兼任	債務保証額 (3)	28,175	—	—
							配当金の受取	1,181	—	—

取引条件及び取引条件の決定方針等

注 (1) 上記金額のうち取引金額には消費税等が含まれておらず、期末残高には消費税等が含まれております。

(2) 運転資金として貸付を行っております。

なお、貸付利率については市場金利を勘案して合理的に決定しております。

(3) 金融機関からの借入に関する債務保証であります。また、債務保証に係る保証料は受取っておりません。

(4) 当該子会社への貸付金に対し、当事業年度において合計 12,855 千円の貸倒引当金を計上しております。また、当事業年度において合計 12,855 千円の貸倒引当金繰入額を計上しております。

当期純利益

351,345 千円